

4. 電子メール

メール (mail) とは郵便物のことで、電子メールとは、パソコンなどのコンピュータやワープロで作成された情報を、インターネットやその他のネットワークを利用して伝送し、相手先のメールボックス（郵便箱の役目をする記憶域）に格納する機能をいう。電子メールは、情報を高速に伝送でき、テキスト（文字や数値のデータ）以外に画像や音声なども送信できる。

(1) 電子メールソフト（メーラ）

電子メールの送信と受信を実現させるソフトウェアをいう。

差出人が使用している電子メールソフトが何であるかを知るには、送られてきた電子メールのヘッダ情報（メール文の先に付いてくる制御情報）を調べればよい。

(2) メールサーバ

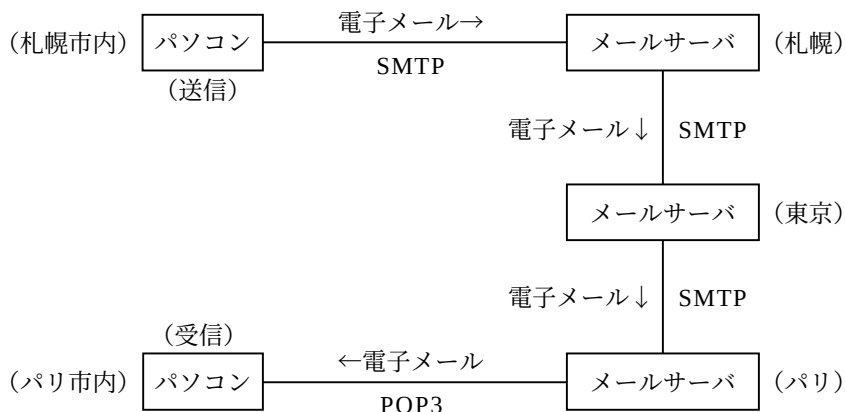
ユーザ（利用者）のパソコンなどに実装されている電子メールソフトから送られてきた電子メールを受け取り、送信先までの経路にある次のメールサーバまで送り届けるサーバである。

(3) (Simple Mail Transfer Protocol, 簡易メール転送プロトコル)

ユーザが電子メールを送信するときや、メールサーバ間で電子メールの転送を行うときに使用するプロトコルである。

(4) (Post Office Protocol version 3)

メールサーバのメールボックスからユーザのパソコンなどに電子メールを取り込むためのプロトコルである。なお、Post Office とは、郵便局を意味する。



(5) (Multipurpose Internet Mail Extensions)

IETF (Internet Engineering Task Force) によって策定されたインターネットでのマルチメディアデータを送信するための仕様である。初期のインターネットは、文字と数字などのテキストデータしか扱えなかったが、MIME によりインターネットで画像や音声などのマルチメディアデータを送信することが可能になった。

- (6) (Secure/Multipurpose Internet Mail Extensions)

電子メールの標準仕様である MIME を拡張した仕様であり、電子メールに暗号化機能を追加することにより、電子メールが送信中に盗み読みされても内容が理解できないビット列（暗号）にメール文を変換して送信することを可能にしている。

- (7) (Internet Message Access Protocol version 4)

電子メールを取り込むプロトコルである POP3 に代わるプロトコルである。POP3 は、メールボックスに届いたメールを、すべて一度に取り込まなければならない。しかし、IMAP4 では、電子メールのヘッダ情報だけを読み込んで一覧表示し、受信したいものだけを選択して取り込んだり、後から到着したものを先に取り込むことができる。

- (8)

電子メールのメール文（メッセージ文）に付けて、一緒に送信するファイルのことをいう。ワープロソフトで作成した文書ファイルや画像ファイルなどを添付することができる。

- (9)

電子メールを受信する利用者の識別子であり、電子メールの宛先を意味する。各ネットワークそれぞれに固有のメールアドレス方式があるが、最近は“利用者名@ドメイン名”の形式が一般的である。

メールアドレスの例：suzuki@wenet.co.jp

利用者名 ドメイン名

指定した受信者のメールアドレスにおいて、“@”の後ろのドメイン名が誤っていると、“Returned mail: Host unknown”という表題の電子メールが戻ってくる。

- (10)

特定グループに属するメンバ全員のメールアドレスを登録したものをいう。グループの全員に同一内容の電子メールを送信する（同報通信）ときに、メーリングリストが参照される。